

契約変更の内容

契約年月日	令和7年3月6日
契約業者名	東洋建設株式会社 関東支店
契約業者の住所	東京都千代田区神田神保町1丁目105番地
工事の名称 又は業務の名称	令和6年度 鹿島港外港地区中央防波堤本体工事（その2）（変更）
工事場所又は業務場所	別紙仕様書のとおり
工事種別又は業務区分	港湾土木工事
工事概要又は業務概要	別紙仕様書のとおり
工期（自） 又は履行期間（自）	令和6年9月6日
工期（至） 又は履行期間（至）	令和7年3月10日
変更前の契約金額	204,600,000 円（税込み）
変更金額	660,000 円（税込み）
変更後の契約金額	205,260,000 円（税込み）
変更理由	別紙理由書のとおり

案件番号：121124026

令和6年度

鹿島港外港地区中央防波堤本体工事(その2)

特 記 仕 様 書

令和6年7月
国土交通省 関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所

案件番号：121124026

令和6年度

鹿島港外港地区中央防波堤本体工事(その2)(変更)

特 記 仕 様 書

令和7年3月
国土交通省 関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所

1. 工事概要

- 本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤の本体工を施工するものである。
なお、本工事については、以下に示す試行等の対象工事である。
- ・ 入札時に施工方法等の技術提案を受け付ける技術提案評価型（施工体制確認型） 総合評価落札方式の試行工事及び契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VEの試行工事である。
 - ・ 休日の確保を評価する「休日確保評価型」の試行工事である。
 - ・ 「労務費見積り尊重宣言」による下請け企業へ労務費の内訳明示した見積書提出を求める試行工事である。
 - ・ 工事期間中の直近3カ年の真夏日の日数に応じて、熱中症対策に資する現場管理費の補正をあらかじめ行う試行工事である。
 - ・ 「主任（監理）技術者等未経験の技術者を配置」「働き易い職場環境の整備」及び「担い手育成活動を実施」について評価する工事であり、実施した場合には工事成績評定の加点を行う。
 - ・ 建設キャリアアップシステム（以下「CCUS」という）の普及促進を図るCCUS活用モデル工事である。
 - ・ カーボンニュートラル社会の実現を目指し、CO2排出量削減やブルーインフラの保全・再生・創出の取組の普及を促進する試行工事である。
 - ・ 本工事は、工事検査時（完成・既済部分等）を対象に、書類検査に必要な書類を限定し、工事検査の時間短縮や受注者の説明用資料作成の省略により、検査の効率化を進めるとともに、受発注者の負担軽減を図ることを目的とした「検査書類限定型試行工事」の対象工事である。
 - ・ 本工事は港湾工事関係書類スリム化の手引きを活用して、工事関係書類を必要最小限に簡素化に取り組む対象工事である。

2. 施工場所

茨城県 鹿島港ケーソンヤード（別添図参照）

3. 工期

契約締結日から、令和7年3月10日までとする。
なお、工期は土曜日、日曜日、祝休日及び年末年始休暇を休日として設定している。

4. 管理用基準

基準面：発注者の管理用基準面とする。（鹿島港：T.P. -0.910m）（測地成果2011）
基準点：監督職員の指示によるものとする。〔世界測地系〕（測地成果2011）
なお、図面に示している座標は世界測地系（測地成果2011）の座標を示している。
また、隣接する既設構造物の座標が一致しない場合は、監督職員と協議して座標を決定するものとする。

5. 工事内容

工事名称	原仕様				変更仕様				増・▲減		摘要
	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	数量	参考数量	
外港地区中央防波堤 本体工（ケーソン式）											
摩擦増大用マット取付（1）	4-2区標準函 （B14.6m）	m2	292		4-2区標準函 （B14.6m）	m2	292		0		
ケーソン製作（1）（陸上製作）	L20.0m×B12.6m×H11.00m	函	1		L20.0m×B12.6m×H11.00m	函	1		0		
摩擦増大用マット取付（2）	堤頭函 （B15.0m）	m2	330		堤頭函 （B15.0m）	m2	330		0		
ケーソン製作（2）（陸上製作）	L22.0m×B13.0m×H11.00m	函	1		L22.0m×B13.0m×H11.00m	函	1		0		

※上記に明示していない本工事の参考数量は、工事数量総括表による。

1. 工事概要

- 本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤の本体工を施工するものである。
なお、本工事については、以下に示す試行等の対象工事である。
- ・ 入札時に施工方法等の技術提案を受け付ける技術提案評価型（施工体制確認型） 総合評価落札方式の試行工事及び契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VEの試行工事である。
 - ・ 休日の確保を評価する「休日確保評価型」の試行工事である。
 - ・ 「労務費見積り尊重宣言」による下請け企業へ労務費の内訳明示した見積書提出を求める試行工事である。
 - ・ 工事期間中の直近3カ年の真夏日の日数に応じて、熱中症対策に資する現場管理費の補正をあらかじめ行う試行工事である。
 - ・ 「主任（監理）技術者等未経験の技術者を配置」「働き易い職場環境の整備」及び「担い手育成活動を実施」について評価する工事であり、実施した場合には工事成績評定の加点を行う。
 - ・ 建設キャリアアップシステム（以下「CCUS」という）の普及促進を図るCCUS活用モデル工事である。
 - ・ カーボンニュートラル社会の実現を目指し、CO2排出量削減やブルーインフラの保全・再生・創出の取組の普及を促進する試行工事である。
 - ・ 本工事は、工事検査時（完成・既済部分等）を対象に、書類検査に必要な書類を限定し、工事検査の時間短縮や受注者の説明用資料作成の省略により、検査の効率化を進めるとともに、受発注者の負担軽減を図ることを目的とした「検査書類限定型試行工事」の対象工事である。
 - ・ 本工事は港湾工事関係書類スリム化の手引きを活用して、工事関係書類を必要最小限に簡素化に取り組む対象工事である。

2. 施工場所

原契約のとおり

3. 工期

原契約のとおり

4. 管理用基準

原契約のとおり

令和6年度

変更契約理由書

件 名 : 令和6年度 鹿島港外港地区中央防波堤本体工事(その2)

契約年月日 : 令和6年 9月6日

工 期 末 : 令和7年 3月10日

受 注 者 : 東洋建設(株) 関東支店

請 負 代 金 額 : 204,600,000円

本件は下記の理由により変更契約致したい。

記

- ・工事完了に伴い、精査変更を行う。